



やす市議会だより

リニューアルしました
と左縦じに変更しました

会派の代表
施政・教育
方針を問う!

過去 一般会計予算

最高 **244億円** 慎重に審議

予算常任委員会で賛成・反対激論!

子育て 福祉医療費助成小学6年生まで拡充



桜満開の中ノ池川(生和神社横)
(井上先夫氏提供)

No.70 Contents 目次

令和4年(2022年)5月

特集 新年度予算 (一般会計予算)	▶ P.2
第1回定例会議案 審議結果	▶ P.3
代表質問・一般質問	▶ P.6
常任委員会で付託議案を審議	▶ P.14
特集 議会って何するところ?!	▶ P.18

発行/野州市議会 編集/議会だより編集委員会
滋賀県野州市小篠原2100番地1 (520-2395)
TEL 077-587-6034 FAX 077-586-4300



紙面掲載のQRコードよりホームページ内の資料・映像がご覧いただけます

< 特集 > 過去最高額の

★ 一般会計予算は過去最高額 244億3,000万円 (前年度比11.0%増)

令和4年度の一般会計予算規模は、過去最高額の244億3,000万円となり、前年度当初予算比で24億3,000万円(11.0%)の増となった。ふるさと納税推進事業費や総合体育館大規模改修工事等の投資的経費の増が主なものである。

新年度重点事業 (野洲市予算資料より一部抜粋)



子育て・教育・人権



予算額 839万4千円

1. 小学4年生から6年生にかかる福祉医療費助成 **新**

社会的、経済的に弱い立場にある障がい者や母子・父子家庭、乳幼児や65歳から74歳の低所得老人等の医療費助成に加え、新たに子育て世代の経済的負担の軽減を図るため、小学6年生までの通院医療費の助成を行います。(施行日：令和4年10月1日)

子育て・教育・人権



予算額 7億3,330万円(前年度：2,187万9千円)

2. 総合体育館大規模改修工事 **継続**

令和7年度に開催される第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会の競技会場(バスケットボール、卓球)に決定された市総合体育館について、大アリーナの改修やトイレ等のバリアフリー化と併せ、老朽化している音響・空調設備等の大規模な改修工事を実施します。

福祉・生活



イメージパース

予算額 7億4,884万円(前年度：4,754万1千円)

3. 新発達支援センター等整備事業 **継続**

現在の発達支援センター及びふれあい教育相談センターの建物は、築40年余りが経過し、施設の老朽化及び耐震化の対策が必要で、併せて、施設の狭隘化の解消も必要であることから、新たに発達支援センター等の施設整備に取り組みます。

産業・観光・歴史文化



永原御殿復元模型 (野洲市歴史民俗博物館常設展示)

予算額 8,817万円(前年度：5,486万2千円)

4. 永原御殿跡保存整備事業 **継続**

○保存整備事業として、本丸内の公有化を進めます。○本丸内の竹林伐採整備を行い、土塁櫓箇所を発掘調査を実施。○令和5年度から本丸内の一部整備工事に着手するため、整備基本設計を行います。○発掘調査体験やフォーラムなどの公開活用事業を開催し、情報共有を図ります。

一般会計予算が僅差で可決！

check
5ページの
賛否が分かれた議案
「議第2号」参照

討論！

予算常任委員会で賛成・反対激論！

- 令和4年度一般会計当初予算を審議する予算常任委員会では、活発な委員会討議がありました。討議の概要は次のとおりです。
- A委員：「一般会計予算に、重要課題である病院整備関連予算が計上されてないことが問題。議会は予算を追加修正できない。必要な予算が計上されてない予算を認められるか、考えていただきたい。」
- B委員：「病院整備課は予算要求したが、市長が熟考の中、凍結。東館の耐震予算のみ計上された。病院整備事業特別委員会出席者の過半数が早急にBブロックでの病院整備を求めた。熟考にBブロックが入ってる以上、必要な予算を計上すべき。」
- C委員：「新年度に臨時議会を開催し補正予算を計上する条件で今日の予算委員会は賛成する。ただし明日3月24日午後5時15分までに意思を示していただき、その結果により一般会計予算について態度表明する。」
- D委員：「病院整備が市長の独断で「熟考」。地域医療連携推進法人への加入も説明無し。市政の私物化と言われかねない、異常な状態で提案される一般会計予算に賛成できない。」
- E委員：「駅前で建設するとなれば、補正対応すればよい。現段階では白紙で、方針が決まらない中では予算計上しないことが常道である。」
- F委員：「副市長を新しく迎え、完成度の高い予算を提案することが現実的。」
- G委員：「病院整備は意見が二分するが、それ以前に一般会計予算は、4月1日から始まる市民生活、福祉の向上にむけた予算で、これを否定すると市民生活が止まる。市民生活は守るべきで、一般会計予算に賛成する。」
- H委員：「反対する委員に、市民生活に影響を及ぼしたい人はいない。義務的経費は執行できる。反対せざるを得ない状況だ。」

令和4年 第1回定例会 審議した議案と結果

令和4年2月25日開会の第1回定例会では、専決処分1件、新年度予算10件、補正予算7件、条例改正14件、その他5件、人事案件3件、決議2件について審議しました。



提出区分 市：市提出議案 議：議員提出議案

網掛けの議案は、賛否が分かれた議案です。審議結果は、【賛否が分かれた議案】をご覧ください。 記載は議案番号順です。

分類	提出区分	議案番号	件名	審議結果	概要 (予算増減額、主な歳出内容)
専決処分	市	議第1号	専決処分につき承認を求めることについて (令和3年度野洲市一般会計補正予算(第10号))	承認	83万9千円増額○新型コロナウイルス感染症拡大により自宅待機となった要援護在宅療養高齢者等への食料等配送事業費
新年度予算	市	議第2号	令和4年度野洲市一般会計予算	可決	総額244億3千万円、前年度比24億3,000万円増(前年度比11.0%増)
	市	議第3号	令和4年度野洲市国民健康保険事業特別会計予算	可決	総額46億6,120万6千円
	市	議第4号	令和4年度野洲市後期高齢者医療特別会計予算	可決	総額7億1,725万1千円
	市	議第5号	令和4年度野洲市介護保険事業特別会計予算	可決	総額45億4,682万5千円
	市	議第6号	令和4年度野洲市墓地公園事業特別会計予算	可決	総額2,445万2千円○墓地公園管理委託料ほか
	市	議第7号	令和4年度野洲市基幹水利施設管理事業特別会計予算	可決	総額3,489万円○石部頭首工にかかる基幹水利施設等管理委託料ほか
	市	議第8号	令和4年度野洲市工業団地等整備事業特別会計予算	可決	総額2億2,698万7千円○乙窪工業団地整備に係る地域開発事業債償還
	市	議第9号	令和4年度野洲市水道事業会計予算	可決	【収益的収入及び支出】○水道事業収益10億5,903万8千円○水道事業費用10億2,357万9千円 【資本的収入及び支出】○水道事業資本的収入3億6,756万1千円○水道事業資本的支出6億4,904万1千円(不足額は補てん)
	市	議第10号	令和4年度野洲市下水道事業会計予算	可決	【収益的収入及び支出】○下水道事業収益17億1,160万2千円○下水道事業費用16億6,497万5千円 【資本的収入及び支出】○下水道事業資本的収入2億1,292万1千円○下水道事業資本的支出8億6,038万2千円(不足額は補てん)
	市	議第11号	令和4年度野洲市病院事業会計予算	可決	【収益的収入及び支出】○収支同額31億円 【資本的収入及び支出】○資本的収入7億8,253万3千円○資本的支出9億3,806万6千円(不足額は補てん)

令和4年 第1回定例会 審議した議案と結果

令和4年2月25日開会の第1回定例会では、専決処分1件、
 新年度予算10件、補正予算7件、条例改正14件、その他
 5件、人事案件3件、決議2件について審議しました。



提出区分 市：市提出議案 議：議員提出議案

網掛けの議案は、賛否が分かれた議案です。審議結果は、【賛否が分かれた議案】をご覧ください。 記載は議案番号順です。

分類	提出区分	議案番号	件名	審議結果	概要 (予算増減額、主な歳出内容)
補正予算	市	議第12号	令和3年度野洲市一般会計補正予算(第11号)	可決	9億3,730万円増額○ふるさと納税制度の実施に係る必要経費の増額○野洲北中学校北校舎及び体育館大規模改修工事の精算に伴う減額ほか
	市	議第13号	令和3年度野洲市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	可決	2,210万2千円増額○一般被保険者療養給付費の決算見込みによる増額○出産育児一時金の決算見込みによる増額ほか
	市	議第14号	令和3年度野洲市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	可決	2,043万2千円増額○後期高齢者医療保険料の納付及び保険基盤安定繰入金の確定に伴う後期高齢者医療広域連合納付金の増額
	市	議第15号	令和3年度野洲市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決	788万6千円減額○介護予防・生活支援サービス事業の訪問型サービス給付費及び通所型サービス給付費の減額
	市	議第16号	令和3年度野洲市病院事業会計補正予算(第4号)	可決	【収益的収入及び支出】○収入12億8,619万3千円増額○支出2,109万円 増額○看護職員等処遇改善に係る手当の増額ほか
条例改正	市	議第17号	野洲市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	可決	オンラインによる健康保険証に関する資格確認が可能となったことを受け、所要の改正
	市	議第18号	野洲市水防協議会条例の一部を改正する条例	可決	多発する水害への備えを機動的に行うため、また、今後の組織改編にも柔軟に対応するため、水防協議会の委員数を限定しないこととするなど、所要の改正
	市	議第19号	野洲市附属機関設置条例の一部を改正する条例	可決	第2次野洲市総合計画及び第2期野洲市まち・ひと・しごと創生総合戦略の施策評価・検証等を行うための機関として「野洲市総合計画・総合戦略評価委員会」を新規設置
	市	議第20号	野洲市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	可決	「妊娠・出産育児等と仕事の両立支援のために講じる措置」として、非常勤職員の育児休業等の取得要件の緩和等に関して、所要の改正
	市	議第21号	野洲市議会議員の議員報酬等に関する条例及び野洲市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	可決	人事院勧告による期末手当の支給月数の引下げ 1.675月→1.625月ほか
	市	議第22号	野洲市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	人事院勧告による期末手当の支給月数の引下げ 正規職員：1.275月 → 1.20月ほか
	市	議第23号	野洲市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	被保険者に係る医療保険分の所得割額、均等割額及び平等割額並びに後期高齢者支援金分及び介護給付金分に係る均等割額及び平等割額を改正
	市	議第24号	野洲市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例	可決	子どもの通院医療費について、小学3年生までを助成対象としている現行の制度から、小学6年生までに拡大
	市	議第25号	野洲市都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例の一部を改正する条例	可決	激甚化・頻発化する災害を踏まえ、災害リスクの高いエリアにおいて開発等を抑制する観点から政令に定める災害リスクの高い区域を除外
	市	議第26号	野洲市地域ふれあい公園条例の一部を改正する条例	可決	地域ふれあい公園の設置又は廃止について、必要事項を公告する手続とすることにより、手続の簡素化と市民への迅速な周知を図るため、所要の改正
	市	議第27号	野洲市消防団員の定数、任免、給与、服務、懲戒等に関する条例の一部を改正する条例	可決	災害が多発化・激甚化する中、消防団に求められる役割は多様化・複雑化しており、消防団員個人の負担も増加していることから、報酬額を引き上げる処遇改善
	市	議第28号	野洲市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	可決	消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律の一部が改正されたことにより、所要の改正
	市	議第29号	野洲市使用料条例等の一部を改正する条例	可決	利用者に適正な受益者負担を求めることとし、統一した基準により使用料の見直しを行った結果を受け、各施設等の使用料に係る条例の規定について、所要の改正
	市	議第30号	野洲市手数料条例の一部を改正する条例	可決	利用者に適正な受益者負担を求めることとし、統一した基準により手数料の見直しを行った結果を受け、各種証明書、許可申請等の手数料に係る条例の規定について、所要の改正

第1回定例会

代表質問

代表質問の掲載内容は、主な質問・答弁の概要のみです。詳細は、市議会ホームページの会議録またはインターネット録画中継をご覧ください。また、会議録は市役所情報公開コーナー、図書館、コミセン等で閲覧できます。会議録の閲覧は5月下旬の予定です。



そう せい かい
創政会

おく やま ぶんいちろう
奥山文市郎 議員

◎市長の新年度施政方針について

問 「笑顔あふれるまちづくり」を基本理念に掲げ、実施される令和4年度の方針等について、次の3点について質問。①今後、市が克服すべき課題と伸ばすべき点は。②本年10月に予定されている使用料・手数料改正の市民理解と周知は。③熟考されている病院問題の見通しは。

答 ①交通道路網整備、財政基盤の安定、人口減少対策、観光対策の4項目。②受益者負担の原則に基づき改定するもので、市の広報やホームページ、市民説明会を開催。③病院整備だけでなく、今後30年50年という長いスパンでのまちづくりを見据えた上で、早期に最善の判断をする。

◎JR野洲駅前における「市の顔づくり」について

問 駅前地区での今後の開発や方向性について、次の3点について質問。①商業集積のコンセプトは。②市民交流スペースの提供と市民活動促進は。③ビジネスや観光客等の誘客戦略とPRは。

答 ①心と体の健康をテーマとした、にぎわいづくりをコンセプトとする。②公募条件に市民広場を必須機能として設定していく。③市場調査を踏まえ検討する。

◎ウィズコロナを前提とした地域でのまちづくりについて

問 コロナ禍で地域コミュニティが低下したが、これを回復させ、将来にわたって地域活動を活性化するため、次の3点について質問。①ワクチン接種状況とコロナ収束に向けた取り組みは。②コロナ禍で大きな犠牲をはらわれた市民への支援策は。③希薄化がさらに進んだ地域コミュニティの回復策は。

答 ①ワクチンの3回目接種者は現時点で25%以上が完了。今後は国の指針に基づき、保健所等と連携し対策を進める。②生活困窮者自立支援金、特例貸付金等の活用を行う。③別枠の自治会活動活性化補助金を希望する自治会に交付。

創政会(7名) ◎は会長

- | | |
|--------|--------|
| ◎ 荒川泰宏 | 奥山 文市郎 |
| 服部 嘉雄 | 稲垣 誠亮 |
| 山崎 有子 | 村田 弘行 |
| 石川 恵美 | |

◎未来の地域発展をになう教育推進について

問 将来の市の豊かな発展をになう人材育成のための学校教育での取り組みについて、次の3点について質問。①コロナ禍により教育現場でどのような支障があるか。②特色ある学校教育の取り組みは。③国スポ開催に向けた学校及び生涯スポーツ推進は。

答 ①音楽科、家庭科、体育等の授業において支障が生じ、給食は黙食、タブレットを使ったオンライン交流を実施。②茶道体験、歴史学習など地域に根差した教育活動を実施。③令和4年度から準備に入り、スポーツのもつ魅力を伝え、関心を持ってもらう。

◎高齢者が安心して暮らせる福祉向上対策について

問 高齢者が日々いきがいを感じ、本市に住んでいて良かったと思ってもらえるような施策実施について、次の2点について質問。①誰一人残さない行政件走型支援は。②高齢者の地域での居場所づくりと三世代交流促進は。

答 ①地域住民や関係機関と連携した協働した地域づくりのため、重層的支援体制の充実をはかる。②ふれあいサロン、いきいき百歳体操などを実施。

◎本市の基幹産業としての農業振興対策について

問 地域農業は基幹産業として、また環境保全面で重要性であるという認識のもと、次の2点について質問。

①新規就農者支援対策については。②農業特産品づくりは。

答 ①新規就農者の相談支援に加え、資金面で農業次世代人材投資資金を活用し担い手確保に努める。②本市地産の農産物を活用した商品開発や6次産業化によるブランド化に注力する。



・代表質問は2名以上で構成する会派が対象です。
・ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。
・掲載は発言順です。

代表質問 第1回定例会



しんせい かい
新誠会

とうごう かつみ
東郷 克己 議員

新誠会(5名) ◎は代表

◎ 岩井 智恵子 益川 教智
山崎 敦志 橋 俊明
東郷 克己

真の市民参加による市政実現を

◎市民による政策選択⇒実践へのシステム導入を

問 選挙公約と施策が乖離する状況が続く。主権者は市民。政治は市民のもの。『政策選択型選挙』から実践につながるシステム』の導入を提案する。見解は。

答 提案を参考にする。市総合計画では、事業内容や実施時期を明示、年度当初に確認する。年度毎の施策評価を令和4年度より行う。こうした進捗管理により将来都市像をめざしたまちづくりを行っていく。

問 今の混乱は総合計画でなく、政治の問題。まず市の事実を伝えることが重要だが、これが弱い。「伝える」が真の市民参加の第一歩。見解は。

答 施策評価の伝え方は重要で、市では主要事業をまとめ、成果と今後の方針を公開している。提案を受け、さらに議論を深め野洲モデルを充実させていきたい。

◎野洲病院施設の検証結果について

問 平成28年の野洲病院支援継続可能性評価委員会の設置経緯と検討、検証の内容及び結果を問う。

答 従来同様に市が旧御上会野洲病院に支援し、中核医療を安定的に確保できるか検証。結果、医療機能は遜色なく、地域医療連携等も高評価。施設は狭隘さ、老朽化共に顕著。耐震工事は困難で現地建替は無理、敷地の拡大も不可能。移転建替による全面的更新が必要と提言。

◎市長の新病院駅前B地区整備判断の経緯を問う

問 昨年5月の評価委員会で議会要望を含め4案を検討、その後、市長は駅前B地区病院整備とA地区にぎわい創出を表明。どんでん返しの決断のポイントを問う。

答 評価委員会で駅前整備支持が多数意見。また駅前B地区が病院整備上、最も経済的合理性がある立場所と表明。

問 当時の新聞で、駅前はない旨報道され、その後10日余りで真逆に変わった。その変わった理由を問う。

答 取材は記憶している。「B地区は厳しい」というある委員の発言を紹介したことを曲解され、記事になった。

問 同様の答弁を繰り返されるが、評価委員会要録にはその発言が記載されてない。市長が会見で言及するような内容つまり要点が要録に記載されないのはなぜか。

答 要録には確かに記載はない。重要な発言は必ず載せるが、委員会での委員発言の有無は今確認できない。

◎公立病院の重要性と早期整備の必要性について

問 医師会の共通意見が『整備を早く』だった。他方で公立病院が必要との声も多数。公立病院の重要性を問う。

答 赤字や市の負担を心配される方もいるが、住民の安全を守ることを最大目的とすべき。国も感染症を考慮に入れ、公立病院を残すべきと方針が変わっている。

問 『早く』の認識にかなり温度差がある。病院の責任者の立場から、早期整備についての切迫感、実感を問う。

答 管理者、建物の責任は市長にある。前回耐震調査は平成17年。震度4で非常に危険な数値。また雨漏りや20年末更新の空調など、とても使い続けられる状況ではない。

◎市立病院化の是非について問う

問 市立化に疑問の声も聞くが多額の補助金を出しても市や議会が検査できなかった民間時代より、市立化でむしろ改善されたと認識。市立化後の取り組み、現状を問う。

答 市として職員の経営意識を高めるべく、病院長、幹部、所属長等が出席する経営改善全体会議を毎月開催し、各所属の数値目標等を具体化、その実現に向けコンサルタントからの助言、指導を受け、日々の取り組みを進めている。また所属長で構成する課長会議を毎月開催。各所属が抱える課題を共有、医療の安全及び患者満足度の向上のための提案などを自主的に行い、チームとして組織課題の解決に向けた検討と実施を行うなど取り組んでいる。

第1回定例会

代表質問

- ・代表質問は2名以上で構成する会派が対象です。
- ・ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。
- ・掲載は発言順です。



みらい野洲

やま もと つよし 議員

みらい野洲(2名) ◎は代表

◎ 山本 剛 ◎ 鈴木 市朗

◎「笑顔あふれるまちづくり」の実現に向けて

問 草津、栗東、守山、野洲、湖南4市の中で、野洲市だけが近い将来人口が減少するというふうな推計をされている。「笑顔あふれるまちづくり」と人口増加対策について考えを伺う。

答 人の流入、にぎわい創出のために市街化区域の拡大を図っていくこと、また子どもを育てやすい環境づくりのために小学生福祉医療費助成制度の拡充や待機児童の解消、新発達支援センター整備等を図っていくことで、住みたい、住み続けたい町に取り組みでいきたいと考えている。

問 「本年度は私にとって、各種施策の展開に果敢に挑戦し、市民の皆様はその成果をお示しする重要な年であると認識しています」とあるが、具体的にどのような考えをもっているのか。

答 行財政改革推進プランに基づき、これまで進んでいなかった公共施設の統廃合や、さらなる収入の確保に取り組んでいく。病院と駅前のにぎわいづくりについては、早期に方向を示し、市民病院の早急な整備を進めるとともに、駅前南口のにぎわい創出を図っていく。ふるさと納税については、想定を大きく超えた寄附をいただいているが、これに満足することなく、引き続き、ふるさと野洲の魅力を幅広く周知し、本市の資源を生かした返礼品の充実に取り組み、貴重な財源をまちづくりに役立てていく。

問 地域共生社会を実現させるための具体的な支援策について伺う。

答 重層的支援体制整備事業により制度の縦割りの弊害をなくす。地域資源をより活性化し、見守りマップの作成等、地域における包括的な支援体制を強化推進していく。

◎教育方針について

問 「生きる力」と「生き抜く力」のちがいについて。

答 文部科学省は生きる力を、確かな学力、豊かな人間性、そして健康、体力の三本柱であると説明している。一方、生き抜く力とは、学校で学んだこれら3つの生きる力を基にそれを社会で生かす、自ら考え、判断し、やり遂げる力

や仲間と共同し、たくましく生きる力と言っている。子どもたちが課題に直面したときに柔軟に対応していく力が生き抜く力と考えている。

問 多様な背景や重い生活実態を背負わされている子どもへの具体的な支援策について伺う。

答 学校では、学期ごとに担任と子どもが1対1で話し合い、懇談をする教育相談というのを必ず設けている。重いケースについては、スクールソーシャルワーカー(SSW)の支援を得ながら、関係機関につなげるシステムをつくっている。

問 家庭訪問型学習支援制度の成果と課題について。

答 現在、週2回の訪問支援を行っていて3人の子どもたちが利用している。課題の1つは、対象となる児童生徒の実態に合わせた関係機関の柔軟な働きかけが必要で、2つめは、ふれあい教育相談室のSSWと各学校のSSWの連携とその資質向上が課題と考えている。

問 情報モラル教育について。

答 ネットワークの危険性、あるいは個人情報、人権保護の知識や判断力などと併せて、思いやりや礼儀、あるいは人の思いを受け止める感性を育てる必要があると考えている。

問 生涯学習と識字教育の関連について。

答 現在でも社会的に不利な立場におられて、識字教育が必要な方、不登校等、いろんな形で学校に行けなかった人も結構おられ、学校教育の不足していた部分を取り戻す意味でも識字教育は必要と思っている。生涯学習の重要な一環であると考えている。

その他の質問

- ・コミュニティスクールの理念実現の取り組み

- ・代表質問は2名以上で構成する会派が対象です。
- ・ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。
- ・掲載は発言順です。

代表質問 第1回定例会



こうめいとう
公明党

つむら しゅんじ
津村 俊二 議員

公明党(2名) ◎は代表

◎津村 俊二

◎木下 伸一

◎令和4年度 施政方針について

問 小学校3年生までが対象であった通院医療費の助成を小学6年生まで対象に拡充とあるが、具体的な取り組みについて伺う。

答 湖南4市や守山野洲医師会で一定のめどが立ち、小学3年生までの拡大と同様に令和4年10月1日からは対象を小学6年生まで拡大する。また、福祉医療費受給券には有効期限を記載していることから、10月までに子ども福祉医療の対象者全員に新たな有効期限を記載した受給券を改めて渡す。県内の医療機関への周知などを実施する。

問 待機児童をなくし、市内で安心して子育てできる環境について具体的な取り組みを伺う。

答 小規模保育事業の実施を新たに盛り込み、今年度は当該計画に基づき、小規模保育園を整備する事業者の公募を行い、令和4年4月には新たに2園が開園することとなっている。また、令和4年度においても新たに2園の公募を予定しており、これにより、令和3年度時点と比較すると76人の受け入れ可能人数の増加が見込め、待機児童の解消が図れる。

問 認知症等により、居宅に戻れなくなるおそれのある高齢者等の安全を確保するため、事前登録制度を普及推進や行方不明となった場合に発見の協力を要請する見守りネットワークの拡大とあるが、現状と今後の取り組みを伺う。

答 行方不明になるおそれのある認知症高齢者等の情報を事前登録制度に登録し、情報は守山警察署と共有し、行方不明発生時に迅速に検索できるようにしている。

実際に行方不明が発生した際には、行方不明者情報をあらかじめ検索協力の登録をしている事業所へ送信し、早期発見に努めている。市内事業所にはさらに参画を依頼し、ネットワークを拡大し、認知症高齢者の見守り体制の強化を図る。

問 エコツーリズムの新たな展開を図り、自転車を活用した観光について伺う。

答 湖と山をつなぐ観光周遊促進に取り組み、令和4年度はヤスイチサイクル促進事業を計画し、自転車を利用した観光客を誘致する事業である。市内の観光地を自転車周遊するサイクルマップの作成や、そのマップを利用したソフト事業の実施を予定している。

◎教育方針について

問 いじめや差別を許さない仲間づくりを進めますとあるが、どのような取り組みか伺う。

答 毎月25日の野洲市人権の日に合わせて、道徳や学級活動の時間にクラスや学年で人権について話し合い、自分たちのクラスについてどんなふうにしたいのかなどを考える取り組みを行っている。

問 GIGAスクール構想におけるICT機能の活用についての取り組みで、児童生徒の発達段階に応じた情報モラル教育についての取り組みを伺う。

答 ルールやマナー、情報の危険性、前向きな人間関係づくりなど、具体的な事柄について子ども同士で話し学んでいる。その上で望ましい判断や責任を持って伝えることの大切さを学習している。

◎マイナンバーカードと子育てについて

問 マイナンバーカードを健康保険証として利用できるようにするシステムの導入を促進し、どの窓口でも使えるようにすることが必須条件だと考えるが、本市での取り組みについて伺う。

答 保健、福祉分野では、福祉医療費受給券、助成券の再交付手続などを行い、市民の利便性等の観点から有効な手段の1つと考えている。

問 質の高い教育、保育を受けることができる取り組みについて伺う。

答 市では保育の質の担保と向上を図るため、国や県などが主催する研修への参加や、職場での保育アドバイザーを市独自の事業として行っている。

第1回定例会

一般質問

一般質問の掲載内容は、主な質問・答弁の概要のみです。詳細は、市議会ホームページの会議録またはインターネット録画中継をご覧ください。また、会議録は市役所情報公開コーナー、図書館、コミセン等で閲覧できます。会議録の閲覧は5月下旬の予定です。



小菅 やすこ 議員

日本共産党野洲市議会議員団



学校給食センターの一部民間委託について

問 行財政改革として、学校給食センターの調理業務民間委託を令和7年度に導入すべく検討している。そもそも学校給食は教育の一環であり、安心・安全、食育にとって重要である。また、給食の調理は、栄養士と調理員との連携が必要であり、調理員の技や熟練が求められるもので、民間委託で保障されるのか。教育の現場をコスト削減の対象にすべきでなく、直営を存続すべきでは。

答 調理部門の民間委託についてはコスト削減だけではない。人材不足も大きな理由。直営に比べて、スタッフ



山崎 あき 議員

新誠会



社会インフラ、学校支援等の今後について

問 市は、国、県要望において社会インフラ整備で通勤通学時の駅周辺道路は渋滞状態を課題とされているが、ふるさと納税を独自財源として、駅前周辺道路整備を計画はあるか。

答 まちづくり寄附金を財源とした道路整備計画はない。

問 市長は克服しなければならない問題として「道路整備、財政基盤整備、人口減少対策、観光事業」を挙げている。寄附金の使用用途として、市長が必要と認める事業への寄付があるが、市道整備をどのように計画しているか。



木下 伸一 議員

公明党



小・中学校のALTの活用について

問 野洲市ではALTの導入について検討したことはあるか。

答 平成23年度にALTを廃止して以降、野洲市ではALTの導入は検討していない。

問 滋賀県内の野洲市以外の全ての市町で導入されているALTを、なぜ野洲市では導入しないのか。市民からの要望があるが今後の検討について伺う。

答 野洲市では費用対効果を考え、英語教育支援員や国際協会との連携によって、授業での言語活動の充実を

を安定的に確保できる。衛生管理について、民間の新しい知識や経験を取り入れることができる。食材の購入や献立はこれまで通り市が行うので、食育に努め安全を担保する。

◎市民サービスセンターの廃止計画について

問 令和5年度から、市民サービスセンターの廃止が計画されている。コンビニ利用などがあるが、依然として市民課関係や、各種手続き、相談など、年間約1万件の利用があり役割は大きい。交通手段を持たない市民にとって、民間バスも減る中での廃止は市民サービスの大きな後退であり存続すべきでは。

答 住民票などの証明書はコンビニ発行や、オンライン申請が可能で手続きも拡大している。危機的な財政状況を踏まえ、重複した機能は一つに集約化していきたいのでご理解をいただきたい。

答 都市計画税、寄附金等々が財政の一般財源を押し出しているため、次年度それらも活用した市道整備等を考える。

問 観光、歴史、文化について、中止となった「平家フォーラム」の開催要望があるが見解を問う。

答 市内をはじめ、関東から四国に至るまで、多数応募頂き、中止の発表後再度実施を切望する声を頂いた。大篠原宗盛公洞塚保存会、協賛関係者の方々からも、実施する場合には改めてご協力頂ける返事を貰っている。

コロナの状況を見極めながら、再度実施する方向で準備を進めたいと考えている。

問 学校、家庭、地域の連携状況について。

答 地域の方の豊かな発想を学校教育に取り入れることや体験学習は地域の方の協力が必要である。今後はコミュニティスクールという動きのなか、地域と一緒に子どもを育てていきたい。

図っていくと考えている。令和元年度の英語の全国学力・学習状況調査では、県と野洲市の平均の差がほとんどない。令和5年度は、色々な情報を踏まえながらALTの導入の必要性を見極めていきたいと考えている。

◎視覚障がい者の同行援護導入について

問 自治体の任意事業とされている「重度障がい者等就労支援特別事業」を野洲市で導入していないのはなぜか。また検討予定は。

答 この事業費は、基本的には国50%、県25%、市町村25%の負担割合となっているが、現状実施している事業は、野洲市の負担は5割以上が一般財源から持ち出しとなっている。今後、財源の確保や事業の実施体制等が可能となるかを検討していく。同時に湖南4市における障がい者へのサービスの統一に向けて協議を進めたい。

その他の質問
・「プラスチック資源循環促進法」施行について



はっとり よしお 議員

服部 嘉雄 議員



こんな発言は問題ではないですか？

◎市民病院整備事業特別委員会での発言

問 市立野洲病院長から、医師会がもう嫌だと言うとあらゆる医療行政が全て止まりますなどという発言があったが、どのような考えで発言されたのか。

答 医師会と市がもめてはうまくいかないという趣旨。絶対に市の方針に従う必要があると言うのは何か間違っていないか。病院は独立機関なので市の方針と違うからどうだというのは全く違うと思う。

問 病院長の任命権者は栢木市長ではないのか。



いしかわ えみ 議員

石川 恵美 議員



永原御殿跡整備について

問 永原御殿跡の整備をまちづくりとして取り組んできた。地域での盛り上がり評価され、わずか3年で国の特別史跡に指定された。令和3年度は5,486万2千円、次年度は8,817万円が予算化されたが、史跡永原御殿跡保存整備事業として本丸内の公有化の進捗状況を問う。また、本丸内の竹林伐採整備や土塁櫓箇所^{どるいやくらかしよ}の発掘調査はどう実施するのか。

答 現在公有化率は34%。事業費約3,300万円増額となった理由に、公有化の用地取得費約3,000万円、基本設計費約900万円、ほかの減額など差し引き約3,300万円



むらた ひろかず 議員

村田 弘行 議員



委託業務を質す

問 予算書を見れば、ほぼ委託業務ばかりだが、委託先について毎年同じなのか、競争原理は働いているのか。また、職員は何をしているのか、丸投げなのか。

答 職員は施策の目的、効果を検討し、予算を積算し制度設計を行う。また委託先選定は野洲市契約規則に基づき選定契約を行っている。また、業務完了時検査を実施している。

問 公表されている委託業務を見ると、設計業務だが、数十円単位で工事を設計する業者が、自らの入札には予

答 私は栢木市長に任命されていない。私は前の市長に任命された。そのまま続けているだけである。栢木市長は私を辞めさせたいようだが、辞めさせられないだけである。

◎守山野洲医師会との出前懇談会での発言

問 私が1月に野洲病院に入院した謝辞を述べた後に、野洲駅南口はJRから北側の市民にとって行きにくい場所であるとの発言に対し、病院長から服部さんは入院しなければ良かったのといったような発言があった。こままでの質問と答弁を聞いて任命権者である市長の見解は。

答 そのように取られた発言が病院長からあったことは、遺憾だが、その場に立ち会っておらず答弁は控える。

その他の質問

- ・琵琶湖岸エリアについて
- ・農業問題について

の増額。令和9年度までに本丸内の主要部分を整備し、二の丸の整備を行う。その整備内容は、絵図と発掘調査の成果に基づき、竹林を伐採して、地下遺構については盛土をして保存する。土塁や堀跡は櫓や石垣などを一部復元する。また、資料館にある永原御殿跡の復元模型や発掘調査を元にVR（仮想現実）、AR（拡張現実）を使って目に見える形で工夫をしていきたい。



永原御殿復元模型

問 歴史の学びの場、郷土愛を育む歴史教育の推進計画は。

答 子どもたちが楽しみながら学習理解できるブックレットなどを活用し、史跡活用事業に取り組んでいきたい。

定価格を超えたり、最低基準価格近くに業者が集中したり、周辺業者の時と、広く県内業者参加の時とは明らかに落札金額に偏りがある。入札監視委員会は機能しているのか、また電子入札は導入しないのか問う。

答 入札監視委員会は機能している。電子入札システムの導入は考えていない。

問 駅前市有地は更地のままだが、仮にも固定資産税が入っていたらいくらになるのか問う。

答 平成24年2月に市が当時の所有者で購入し9年経過。令和3年度で試算すると約440万円で、都合3,600万円余りになる。

問 再度市有地にスケートボード場を作る気はあるか。病院で揺れる街より子供が安全に過ごせる街をめざす気はあるか。

答 要望などを考慮した上で判断する必要がある。現時点では整備の予定はない。

第1回定例会 一般質問

ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。掲載は発言順です。



橋 俊 明 議員

新誠会



市長の熟考により生じる問題点を質す

◎野洲市民病院整備事業の今後について

問 今の中核的医療の在り方を変えないで郊外に変更した場合は、経営収支が悪化するのではないかと。

答 高度医療を行う病院は、郊外で大規模で運営するのは可能であるが、地域に密着して、気軽に行ける野洲病院では、その在り方を変えないで、郊外となれば、マーケティングから考えて収支が悪化するの必然である。



田 中 陽 介 議員

暮らしと自治を考える会



中身の全く見えない熟考!病院整備はどうなるのか

◎早急に解決すべき病院整備の熟考について

問 熟考を表明後の特別委員会、その後の記者会見で議員の意見を検証すると発言をしているが検証したのか。

答 検証について現時点において示せるものはない。各々の答弁から、身近な副市長、政策監にも相談していないということが解るが、誰と考えているのか。相談してもBブロックでの整備が一番いいということしか出てこない、それに疑問があるから熟考している。誰とではなく、いろんな方から情報収集している。



岩 井 智 恵 子 議員

新誠会



新病院整備及び関連事業について

◎市民病院整備事業について

問 市長は熟考することについて、部長会議要録によると「情報収集をしているので時間がほしい」と言っている。一会派である創政会の要望が出されると、それまでと一変して「熟考」と主張。「熟考」はそれ以降も繰り返したが、この2カ月で何を考え、収集したのか伺う。

答 誠に残念だが、熟考の中身について情報収集の詳細は言えない。市民病院の場所が駅前Bブロックで良いのか、市内のどこに建てるべきか、課題を熟考している。

問 市有地3ブロックのうちBブロックを選択。評価委員会に諮って基本構想、基本計画等を1,023万円で委託されたが、郊外等に整備されたなら、税金の無駄遣いではないか。

答 今年度執行した予算は構想、計画書を策定し納品を受けたが、作成請負業務ではない。あくまでもそれらを作成するのは市であり、その業務の支援を委託したものである。得たものは有形、または無形の形で市の中に残っている。熟考したことイコール今回の委託事業の多くのコストを無駄にすることでは決してないと考えている。

問 先般の特別委員会で、ある議員が病院整備に関して、内閣改造すべきであるという発言をされた。その真意は、病院整備に関係する幹部職員を変えなさいという意見であるが市長の見解は。

答 内閣改造というのが基礎自治体にふさわしいか疑問は持っている。人事はそのような発言で左右されない。

問 どのように熟考を解決していくのかそのプロセスは。

答 現時点では答えられない。理解してほしい。5月に各所でBブロックとB案において整備すると約束されて、予算を執行された。予算を使うということは、そこでやるという意味を持って使われたということで間違いないか。

答 Bブロックで方向性を示し、予算を使い、基本構想、基本計画の支援業務委託をしたことには間違いない。市民に説明されたのは「議会の理解が得られない」であった。ではB案で過半数が賛成したら解決するのか。それは一番大きなこと。やはり議会の理解が得られるということが第一。そして、あとの課題が払拭できたら本当にどこでというものが表明できる。

その他の質問

- ・新型コロナ関係情報について
- ・5歳から11歳の新型コロナワクチン接種について

問 新年度予算案に病院整備費が盛り込まれていないが、Bブロックにおける市民病院整備の現在の位置付け、今後の進め方、またそのスケジュールについて市長に伺う。

答 現在熟考中のため、具体的には答えられないが、今後30年、50年という長いスパンのまちづくりも見据え、早期に最善の判断をしたい。スケジュールは、当初令和7年度の開院を予定していたが、立地場所の考慮により遅れると想定している。

問 昨年5月にBブロックに決めた根拠と、選ばなかった2候補地の問題点について伺う。

答 駅前Bブロックを選定するに当たって、財政面で身の丈に合った整備を実現する上で、社会資本整備総合交付金最大10億5,000万円が活用できることから、Bブロックに優位性があると判断し選定した。



山崎 有子 議員

創政会



増える免許自主返納者!市内交通網のあり方の検討を

◎市内交通網について

問 昨年10月より、コミュニティバスの路線拡大及び増便が実施されたが、増便後、利用者数は増加したか?

答 利用者は月平均800人増加した。

問 現在のコミバスの運行で、市民のニーズに応えることは困難である。将来を見据えて、デマンド交通等、市内交通網のあり方を検討して頂きたいが見解を伺う。

答 財源に限界があり、デマンド交通と組み合わせると、コミバスを縮小するかとなる。全部を含めて、今後検討



鈴木 市朗 議員

みらい野洲



市民の命と健康を守る施策について

問 医療従事者の皆様に心からの敬意と感謝を申しあげる。老朽化、耐震不足の現市民病院を一日も早く整備しなければならない状況下。半額建替の公約破りに端を発し三転四転の方針転換。ここに至って“熟考”したいとの不可解な言動。決められないリーダーシップに市政は執行部職員も匙を投げる事態に立ち至っている。この危機的事態の中“熟考”したいとは。

答 色々考えることが有り今も熟考中。

問 熟考にあたり、副市長にも説明・相談等していないとのこと。議会への説明もないのは。



益川 教智 議員

新誠会



市政の私物化と思われる状況について

◎野洲駅南口周辺整備構想について

問 病院の整備地が郊外となった場合、本構想は。

答 白紙に戻し、新たな方針を示す必要がある。同規模の構想策定には5年程要すると思われる。

問 本構想は、病院のみならず、駅南口全体ひいては野洲市全体の発展に向けた構想である。上程が予定されていた関連条例も見送られ停滞しているが、その原因は。

答 市長の熟考である。

討する課題と認識している。

問 免許自主返納者の人数を伺う。

答 令和元年度が184名、令和2年度が104名、令和3年度が(1月末現在)95名である。

◎ふるさと納税の現在の状況について

問 ふるさと納税寄付金、5億3,520万5千円(2月17日現在)の使い道について伺う。

答 野洲市まちづくり寄付条例に定められている各事業の財源とする。市民活動支援に31%、教育・子育てに20%、環境関係事業に14.8%、人権・福祉関係事業に6.4%、都市計画・都市基盤整備に6.1%、産業・観光・歴史事業に4%、そして、市長が必要と認める事業に17%。その主なものは、中主小学校改修、総合体育館改修、発達支援センター新築工事の一部に割り振っている。

その他の質問

- ・行財政改革 文化3施設の集約について

問 副市長に何も話していないことはない。今は熟考意思決定過程であり答えられない。

問 市長提案のBブロック病院整備案は審議対象議案か。

答 市長提案ではない。現在熟考している。

問 現在に至る経過を検証すれば市長提案である事に間違いはない。提案していないと言うなら今まで市長命令で費やした“人的・金銭的”浪費を何と考えるか。

答 苦勞・心勞を掛けている。また、費用は無駄になっていない認識でいる。

問 熟考はいつ解けるか。

答 答えられない。

その他の質問

- ・当テーマ関連11件&子どもの貧困テーマで6件

◎地域医療連携推進法人への加入について

問 本法人への加入について、担当課や病院長の考えは。

答 法人の定款に、病院の事業計画や財産処分等につき、本法人に事前に意見を求める規定がある。市立病院である以上、この規定は行政手続として疑問があり、運営について考えの相違もあることから、否定的であった。

問 法人のHPで、市立野洲病院の加入が確認できる。上記認識のなか、なぜ加入に至ったのか。また、手続きは。

答 担当課は、上記の認識を6月25日に市長に報告し、市長からは保留との指示があったので、加入を把握していなかった。しかし、加入に際しての確認書類には、6月17日付での市長の自筆、私印が確認された。

問 市長が独断で、担当課並びに病院長の意向や、行政行為として求められる手続を無視して、通常考えられない形で自ら申し込んだということだが、その記憶はあるか。

答 サインをした覚えはある。(後に「加入のつもりではない」と答弁修正)

第1回定例会 常任委員会

予算常任委員会分科会では、一般会計および特別会計等の補正予算について、常任委員会では、条例の制定及び改正等について審査しています。各委員会の審査で行われた質疑応答の一部について概要を掲載しています。

予算常任委員会総務分科会

◎ 稲垣 誠亮 ○ 橋 俊明 奥山 文市郎 木下 伸一
鈴木 市朗 益川 教智
◎は会長・委員長 ○は副会長・副委員長 (委員は五十音順)

議第2号 令和4年度野洲市一般会計予算

問 ふるさと納税推進業務委託料の業務は、返礼品を流通ルートに乗せる物販の流通のみなのか、それともPRもしているのか。

答 JTBへの委託であり、ふるさと納税サイトへの情報伝達から事業者への配送情報の連絡、配送業者への配送依頼、そして、返礼品の配送後には証明書の発行、また苦情等の処理も全てJTBで行っている。

問 市立病院整備推進事業費で病院事業会計の繰出金3億4,800万円余りの3条予算と4条予算の内訳は。

答 医業収益分は、救急医療に要する経費、また保健衛生行政事務に関する経費ほかで1億5,044万4,000円、また他会計負担金として病院事業債の利息分50%分として

156万2,000円、また他会計の補助金として基礎年金拠出金に係る公的負担に関する経費や共済の追加負担に要する経費、児童手当に要する経費ほか合わせて9,437万9,000円である。

議第11号 令和4年度野洲市病院事業会計予算

問 市立野洲病院の職員について、市役所の職員に支給されている地域手当に係る調整手当が病院職員の給与規程にはないと聞いた。同じ市の職員でありながら整合性がとれていないことに対する認識はどうか。

答 将来の独立行政法人化を見据えて、独自給料表で平均賃金を弾き出して設定をしている。そのため、一般的な公立病院にないものを手当に設定しているものもあり部分的な整合は特に評価していない。

総務常任委員会

使用料条例・手数料条例 ～連合審査会を開催し審査～

議第29号 野洲市使用料条例等の一部を改正する条例

問 値上げに関して影響の及ぶ市民の方々へ説明を尽くしていただかないといけないと思うが、その予定は。

答 使用料・手数料単独で説明会はイメージはしていない。市民の代表から成る議員に審議いただき、料金を決定していきたい。ただ行財政改革推進プランの中に使用料・手数料が含まれているので改正に至った経緯や考え方は丁寧に説明していきたい。

問 行財政改革の一環で理解はしているが、市民だけに負担を強いて、主体的に特別職、あと判断の難しいところではあるが一般職。報酬、給与には手をつけていないのはどうか。

答 超勤の見直しや施設を見直すことで、結果として人件費を減らすということを掲げている。今回市民負担と

いう意味では利用されない方の税金を使わせてもらっている利用者が、本来原価である費用以下の負担をいただくことで利用している結果から、受益者負担、公平性を確保するために持続的に住みやすい町にするためさせていただいている。

議第30号 野洲市手数料条例の一部を改正する条例

問 家庭系ごみの値上げが2割、事業系廃棄物の処分10キログラムが2割行っていないが同じように値上げはされなかったのか。

答 家庭系は審議会で20%、負担率を設定されている。事業系は60%で、家庭系の直搬は設定より下回っている。近隣とのバランスをとり120円という答申をいただいた。コロナ禍でもあり事業者に対しては230円の答申をいただいている。

豆知識 連合審査会とは？

連合審査会は、案件の付託※を受けた委員会が、他の関連する委員会と合同で審査・調査するために開く会議をいいます。

常任委員会又は特別委員会に付託された案件は、その付託を受けた委員会が審査・調査をし、意思決定を行います。議案の内容が他の委員会の所管事務に関連する場合には、必要により他の委員会と協議して連合して審査をするために「連合審査会」を開くことができます。

連合審査会が開かれた場合でも、案件に対する意思決定は付託を受けた委員会にあり、他の委員会の委員は、討論・採決に加わることはできません。(連合審査会では議案説明と質疑のみが行われます。)

※P.16豆知識 付託議案とは？参照

～地方議会運営辞典より～

予算常任委員会文教福祉分科会

議第2号 令和4年度野洲市一般会計予算

問 教育振興事業費の小・中学校体育水泳事業に伴う施設管理委託の内訳は。

答 野洲小学校、野洲中学校の水泳授業を野洲市健康スポーツセンターで実施する。施設の休館日に利用することから、施設の開・閉館等の管理が必要となるため、その経費を予算計上したものである。

問 博物館管理運営事業費及び企画展等開催事業費について、施設修理費は予算計上されているが、運営・ソフト面で観光等との関わりについて予算化されているのか。

答 観光に関して、予算には明確に盛り込んでいない。情報発信の在り方を検討し始めているところである。

◎ 岩井 智恵子 ○ 田中 陽介 石川 恵美 小菅 康子
東郷 克己 山崎 有子
◎は会長・委員長 ○は副会長・副委員長 (委員は五十音順)

問 民生委員児童委員活動費について、民生委員の位置付けや構造的な課題があり、市として検討していくと聞いている。前年度と同額の予算計上になっているが課題についての検討は進んでいるのか。

答 民生委員の配置、定数は見直しができるところは継続的に検討している。制度関係については国、県に対し制度改正の要望をしている。

問 保険事業費の新規事業、がん患者のピアランスサポート事業助成金はどのような内容か。

答 がんになっても安心して社会生活をおくることができるよう、がん治療に伴う外見の変化に起因する苦痛を軽減するために、外見変化を補正するための用具に対して助成するものである。

文教福祉常任委員会

議第23号 野洲市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

問 均等割額は、約2,000円下がっているが、全体として増額あるいは減額のどちらになるのか。

答 一般的な税率は、令和3年度よりも下げる内容で上程している。

特に委員間討議はなかった。

その他

議第24号 野洲市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例

議第32号 事業契約の変更について(野洲市余熱利用施設整備運営事業)

について審査したが、特に質疑、委員間討議はなかった。

政務活動費の状況について

政務活動費は、地方自治法第100条第14項の規定に基づき、議員の政策形成能力等の向上をはじめ、市政に関する調査研究に必要な経費の一部として交付されるものです。

本市では、野洲市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき、会派又は会派に属さない議員(個人)に対し、一人当たり年額12万円を交付しています。

令和3年4月1日から令和3年10月31日までの収支報告を市議会ホームページに公表しておりますのでご覧ください。

政務活動費の使途の透明性を高めるため、政務活動費の交付を受けた会派又は会派に属さない議員(個人)の収支報告書及び領収書の写しなどの支出の証拠となる書類も公開しています。



第1回定例会 常任委員会

予算常任委員会 環境経済建設分科会

◎ 山崎 敦志 ○ 村田 弘行 津村 俊二 服部 嘉雄 山本 剛
◎は会長・委員長 ○は副会長・副委員長 (委員は五十音順)

議第2号 令和4年度野洲市一般会計予算

問 蓮池の里多目的公園管理費で、現在の利用者人数は、また条例の改正後の利用者見通しは。

答 コロナ禍前令和元年度実績は、6,900人程度、昨年は6,300人程度。今年10月から使用料を設定しない予定であり利用者は1万人程度まで増えると想定している。

問 農業振興対策費事業で、有害鳥獣の部門において現在の被害額はどの程度か。

答 令和2年度では、イノシシ被害が、桜生で9万1千円、小堤で4万7千円、入町で41万1千円。カラス被害が全体で1千円、アライグマ、ハクビシン等の被害が7万2千円である。

問 基幹水利施設管理事業費で354万3千円、また商工振興事業費で1,872万9千円と前年対比減の要因は。

答 基幹水利施設管理事業費は、今年度は石部頭首工演算処理装置修繕がない事が理由。商工振興事業費は、野洲市工業振興助成金例年5,000万円の支払が、令和4年度が最終年で3,073万円となる差額分が要因である。

問 交通安全施設整備事業費の街路灯LED化について、進捗状況は。

答 現在494件契約中307件が完了。残り187件である。

問 市街地整備管理費の駅北口漏電調査について。

答 昨年夏に2回、歩道橋照明が全て消えた事例があり、漏電調査を行う。南口は漏電がないため考えていない。

問 公営住宅整備事業費で、永原第2団地建替えて何戸が入居できるか。住んでいた方は戻って来られるのか。

答 旧棟が16戸に対し、建替え後25戸となる。従来9戸居住されていたが、5戸が建替え後戻りたい意向である。

議第6号、議第7号、議第8号、議第9号

について審査したが、特に質疑はなかった。

議第10号 令和4年度野洲市下水道事業特別会計予算

問 水道給水と下水排水の使用戸数差があるがなぜか。

答 水道事業許可により守山市や近江八幡市の区域は含めないが、下水道は、流域下水道の区域として構造的に野洲市の下水本管へ入れた方が良い地域があるため増えている。

環境経済建設常任委員会

議第33号 第2次野洲市環境基本計画の改訂について

問 SDGsが2030年のゴールをめざしているが、第2次野洲市環境基本計画は何年までの計画か。

答 2026年度(令和8年度)までの10年間を計画目標としている。

その他

議第18号 野洲市水防協議会条例の一部を改正する条例

議第25号 野洲市都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例の一部を改正する条例

議第26号 野洲市地域ふれあい公園条例の一部を改正する条例

議第31号 名神高速道路跨道橋(里原橋)の撤去工事に係る協定の変更

について審査したが、特に質疑、委員間討議はなかった。

豆知識

付託議案とは？

議会の議決を要する案件について、議会の議決に先だてて詳細に審査するため、所管の常任委員会に審査を委託することを「付託」といいます。

野洲市議会では、総務常任委員会、文教福祉常任委員会、環境経済建設常任委員会(以下「3常任委員会」という。)に審査を付託します。議案によっては特別委員会(決算特別委員会等)に付託されます。

また、予算(補正予算含む)については、予算常任委員会に付託され、3常任委員会と同体制の分科会を設置し分担して審査を行います。

なお、議案は原則、委員会に付託されますが、付託の判断は議会運営委員会で決定されます。

野洲市民病院整備 事業特別委員会

令和4年2月7日(月曜日)午後1時30分から議場にて野洲市民病院整備事業特別委員会を開催しました。

(1)野洲市民病院整備事業基本構想・基本計画(案)についての執行部からの説明

診療科は前計画どおり9科目。病床数は165床。配置構造計画はBブロック案で耐震構造を採用し、収支計画は新病院開院後5年目で黒字化。持続可能な医療経営が成り立つための課題として駐車場の確保などの問題があるが、開院までに十分解決できると見込んでいる。よって、Bブロックでの整備は可能である。

・執行部からの説明を受けた後、質疑応答

問 現地の半額建て替えができなくなってからここに至るまで、栢木市長はBブロックでの病院整備事業を進めてきた。それが突然熟考すると言って、1か月経過している。評価委員会では、Aブロックの方がよいという意見が多かった中、独断で進めてきたが、また独断で止めている。その責任などはどのように考えているか。

◎津村 俊二 ○山本 剛
◎は委員長 ○は副委員長 委員は議長を除く議員全員

答 私は最初から、Aブロックにはぎわいの創出として進めている。今回はBブロックでこれ以上進めてよいのか熟考する中で、皆さんの意見を聞きたい。

(2)委員間討議

出席した14名全ての委員から執行部案に対する賛否、特にBブロックでの市民病院整備の執行部案に対する意見表明・態度表明をした。(以下は抜粋)

- A委員：「野洲の医療、そして市民の命を守っていきべき市が一丸となりこの計画を進めていくべきである。」
B委員：「駅前Bブロックで懸念しているのは駐車場問題である。」
C委員：「駅前で整備する以外にないと考えている。」
D委員：「駅前でなく、市内のしかるべき土地に建設をする。」



議会改革推進特別委員会 委員研修会

議会改革推進特別委員会委員研修会の開催

日時：令和4年2月10日(木曜日) 午前9時から

場所：本館3階 第1委員会室

研修テーマ「議会の権能と権限、市役所の意思決定」

講師：川本 達志(かわもと たつし)氏

◎田中 陽介 ○小菅 康子 石川 恵美 木下 伸一
東郷 克己 益川 教智 村田 弘行 山崎 有子 山本 剛
◎は委員長 ○は副委員長 (委員は五十音順)

委員長所見 議会の基本である役割と権限についての内容。実際は本来あるべき形になっている議会はまだまだ少ない現状にも触れており、野洲市議会においても議会の在り方を考えていく上で、土台となる研修になったと感じている。今後も研修を企画していきたい。

出前懇談会の開催について

出前懇談会の詳細および申し込み等についてはこちらから▶



日時 令和4年2月19日(土曜日) 午後3時から
場所 守山すこやかセンター
申込団体等の名称 守山野洲医師会
懇談テーマ 市立野洲病院の老朽化に伴う新築移転について
参加者数 守山野洲医師会20名、野洲市議会議員16名
懇談の概要 下表のとおり意見交換(一部抜粋)

守山野洲医師会	野洲市議会議員
<ul style="list-style-type: none"> ・駅前での病院建設が絶対必要 ・私たちが一番求めるのは、病院が早く建設されること ・現野洲病院は構造的にもうかなり限界 ・一方的に、早く建ててほしいと主張しているわけではない 	<ul style="list-style-type: none"> ・一番重要な資金の問題。野洲市の財政が厳しい。地域医療を守るために病院は必要だが、財政状況を考えるべきである。駅前は税収と活気が生まれる場所、病院は療養環境のいい、患者さんも、職員さんも車で来やすい場所を要望している ・先生方から様々ご意見があったが、共通するのは「早く」。野洲病院の現状も確認したが、喫緊の課題。これを踏まえ考えれば、土地のある駅前で整備でなければ間に合わない

などの意見が交わされました。
詳細な報告書については、野洲市議会ホームページをご覧ください。

特集 議会って何をするとところ?!

分かってるようで、ほんとのとこが分かりにくい議会の役割。みなさんと一緒に考えてみたいと思います。

◇**議会は一言で言うと、市の意思決定をする機関。**市の方針は市長が決めると考えられる方も多いと思いますが、市長が決める(まとめる)のは「案」。これを議会に提案し、議会が審議、判断し、議決を経て市の決定となります。また議会は行財政の運営、事務処理が適正に、公正で合理的かつ効率的および民主的に行われているか、市民の代表として監視する役割も持っています。

◇**一方、市長は「市」の責任者。**予算の調製や条例の制定改廃案を議会に提出し、保健福祉や環境経済など市の行政事務の管理執行など、大きな権限を持っています。

◇**議会と市長、それぞれの権限は完全に分かれていて干渉できない仕組み。**適度な緊張感を持ち、市民福祉の向上という共通の目標に取り組みます。

◇**市長と対等の関係にあるのは、議会。**個々の議員ではありません。当然ながら、市民のみなさんの意見は多様です。議会は市民の代表であり、多様な意見を市政に反映させるため、議会議員は一定数存在します。

市民の意見をどう集約して市の方向を決めるか。そのために、熟議する議会が求められます。

野洲市議会は、市民が中心の市政をより深め、発展させるべく改革に取り組んでまいります。



編集後記

期せずして、記念すべき No.70 から紙面を横書きで右綴じとしていましたが、左綴じで見やすくする等、大幅リニューアルを行いました。編集方針は「シンプルに分かりやすく」。代表質問や一般質問の概要と議会での議論、委員会審議、そして採決結果等、令和4年第1回野洲市議会定例会等をまとめました。

編集委員一同、協力して見やすく分かり易いリニューアル第1号の編集に努めました。今後より良い議会だよりとすべく全力を尽してまいります。ご意見、ご感想を事務局までお知らせいただければ幸いです。

◎東郷 克己 ○益川 教智 木下伸一 田中 陽介 服部 嘉雄 村田 弘行 ○は委員長 ○は副委員長 委員は五十音順

6月

令和4年第2回野洲市議会定例会予定

月	火	水	木	金	土	日
6	7 9:00～ 定例会開会	8	9	10	11	12
13	14 9:00～ 議案質疑 一般質問	15 9:00～ 一般質問	16 9:00～ 一般質問 (予備日)	17 9:00～ 委員会審査	18	19
20 9:00～ 委員会審査	21	22	23	24 9:00～ 予算常任 委員会	25	26
27	28 13:00～ 委員長報告 質疑・討論 採決	29	30	日程は、都合により 変更する場合があります。		

傍聴のご案内

傍聴を希望される方は、原則、自由に議場または委員会室(野洲市役所本館3階)の傍聴席にお入りいただくことができます。インターネット議会中継がご覧いただけます。



表紙写真募集

「やす市議会だより」の表紙に掲載する写真を市民の皆様から募集しています。市内で撮影された自然や風景、行事など本市の魅力を紹介できる写真をお待ちしています。次号(8月1日発行)への応募は6月15日締切です。



QRコードの商標は(株)デンソーウェブの登録商標です